

図書室DAYOR



第8号
国頭中学校
平成26年2月



2月は一年の中で一番日数が少ない月ですが、イベントが豊富です！今回は意味や由来を少～しだけ紹介したいと思います。この機会に関連本を探しに、図書室に足を運んでみては(^▽^*)

2月11日は建国記念の日。「建国をしのび、国を愛する心を養う」という趣旨の国民の祝日です。戦前は紀元節といい「日本書紀」にある神武天皇が即位した日を陽暦に換算した日です。戦後さまざまな議論を呼んだが、1966年に国民の祝日に復活しました。



節分とは本来、季節の移り変わる時の意味ですが、立春が一年の初めと考えられることから次第に、「節分」といえば春の節分を指すものとなったとされています。

そして、節分にかかせないのが“豆まき”。“鬼は～外、福は～内”というかけ声とともに、悪鬼を追い払い厄除けを願う行事として家庭でも定着しています。

豆まきが終わったら、それぞれの歳の数よりもひとつ多い数の豆を食べて、新しい一年の無病息災を祈ります。地域によって満年齢の数を食べるところもあります。

豆まきをして心身ともに元気に！

節分



バレンタインデー

バレンタインデーは、キリスト教の司祭バレンタインという人物に由来する記念日です。3世紀のローマでは結婚が禁じられていました。これに反対したバレンタインは密かに結婚式を行い、その罪で処刑されたのです。後にバレンタインは、愛の守護神とみなされ、殉職した2月14日がバレンタインデーになりました。この日に選んだ恋人とは幸せになれるという運命の出会いのいい伝えがあります。

また、女性から男性にチョコを渡して愛の告白をするのは、実は日本独特のもの！欧米では男性から女性へ花束をプレゼントしたり、カードを贈ったりするのが一般的。現代のバレンタイン事情…あいさつ代わりに「義理チョコ」、女性同士での「友チョコ」、そして「本命チョコ」。

2月14日、あなたは、誰に何を贈りますか？



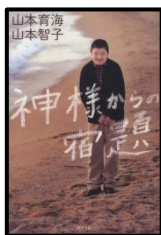
～3年生の図書貸し出し終了～

3年生の図書貸し出しは2月25日(火)に終了し、2月28日からは返本強化週間が始まります。返却期限を過ぎても本を返していない生徒がいますので、早めに返本しましょう。3年生は卒業となりますので、教室にある本、移動教室にある本、家にある本等、全ての本を必ず返本してください！！後輩たちのためにも、自覚と責任を持って全ての本を図書室に揃えましょう。



返本強化週間 → 2月28日(金)～3月5日(水)

福祉図書紹介



『神様からの宿題』

著者：山本 育海
山本 智子

ノーベル賞受賞の山中伸弥教授に、自分の病状悪化のリスクを覚悟で皮膚の細胞を提供した少年がいた。筋肉が骨に変わる難病(FOP)と闘う山本育海くん。痛みを抱え、やりたいことを我慢しながらも、薬ができる日が来ることを信じ、前向きに生きる。山中教授に会い、iPS細胞研究に希望を見出すまでの親子の記録。



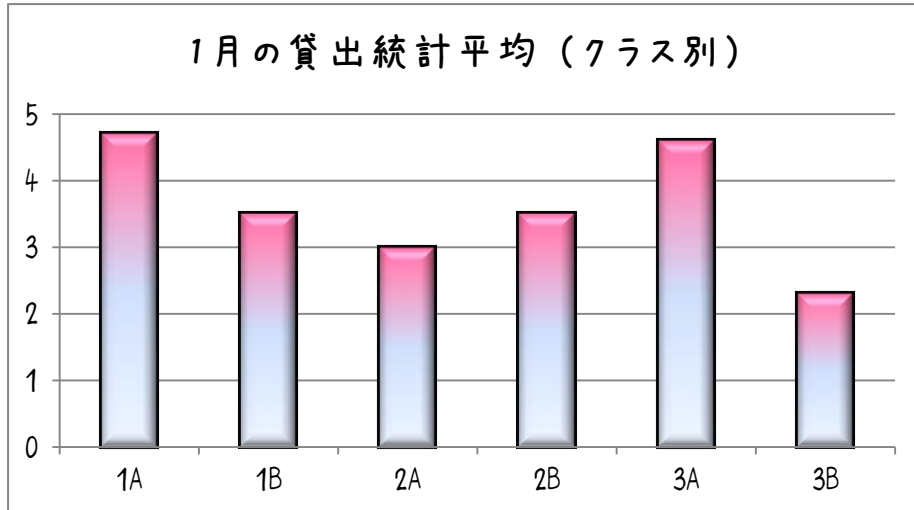
『受験生の心の休ませ方』

著者：加藤 諦三

受験や進路の不安、親や自分へのいら立ち、友人たちに感じる焦り。受験生が陥りがちな悪循環から抜け出すにはどうしたらいいか。人気心理学者が、自らの青春日記とともに受験生の心をほぐします。たとえ勉強の遅れをとっていても、焦らずにありのままの状況を認め、自分の選択(進学、就職、それ以外)を自覚することの大切さを説く。

1月の貸出状況

1月の貸出統計平均（クラス別）



学級	1人平均
1A	4.7冊
1B	3.5冊
2A	3.0冊
2B	3.5冊
3A	4.6冊
3B	2.3冊

1月のベストリーダー（多読者）

1年生

- 25冊：宮城 吟武
- 16冊：宮城 翔
- 12冊：藤本 大樹
- 10冊：長谷川 瑤碧
- 9冊：中根 愛
- 宮城 吉祐

2年生

- 20冊：菊田 鏡子
- 19冊：菊田 省子
- 17冊：友寄 駿
- 11冊：長谷川 七海
- 9冊：大城 尚泰

3年生

- 24冊：友寄 綾香
- 22冊：平良 優季
- 山城 菜菜佳
- 21冊：知花 滉太郎
- 17冊：小橋川 泰幹

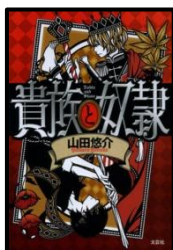
おすすめの本



「キケン」

著者：有川 浩

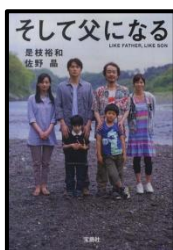
成南伝記工科大学のサークル「機械制御研究部」、略称「キケン」。部長・上野、副部長・大神の二人に率いられたこの集団は、日々繰り広げられる人間の所行とは思えない事件、犯罪スレスレの実験や破壊的行為からキケン＝危険として周囲から恐れられていた。これは、理系男子たちの爆発的熱量と共に駆け抜けた、その黄金時代を描く青春物語である。



「貴族と奴隷」

著者：山田 悠介

寒村に拉致された盲目の中学生・伸也たちに「貴族と奴隷」という、驚愕の実験が命じられた。武装する大人たちに反発しつつ、過酷な生活が幕を開ける。劣悪な環境、強制労働、そして謎の収穫物。異常な状況が少年たちを少しずつマヒさせてゆき、王様の登場で、混乱は頂点を迎えるのだが……。伸也はハンデを乗り越え、仲間を救えるのか？



「そして父になる」

著者：是枝 裕和
佐野 晶

学歴、仕事、家庭。すべてを手に入れ、自分は人生の勝ち組だと信じて疑わない良多。ある日病院からの連絡で6年間育てた息子は病院で取り違えられた他人の子供だったことが判明する。血か、共に過ごした時間か。2つの家族に突きつけられる究極の選択。妻との出会い、両親との確執、上司の嘘、かつての恋、子供との時間。家族それぞれの物語。